



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2016~2017年
週報第36号
(通算2023号)

例会:平成29年4月19日



会長挨拶 猪股 賢一郎

長与の昔話 和三郎伝説

むかし昔のこと。堂崎と塩床の間の険しい山に一匹の毛並みの美しい牝狐が住んでいた。あるとき、遠くまで出歩いた牝狐は長崎の花街丸山に迷い込み、ひもじさのあまり“和三郎亭”という女郎屋の流しの下で残飯をあさっているとどうと熱湯が流れて来て、避けそこねて大火傷をおってしまった。

怒った牝狐は復讐を思い立ち、傷の癒えるのを待って、丸山へ出掛け、女郎屋の亭主“和三郎”は芸事が大好きとわかり、早速芸者に化け、言葉巧みに和三郎を誘いだして、棲み家に連れ帰り、酒や肴に三味線、太鼓、笛に踊りに歌や色仕掛け、和三郎さんは家や仕事のこともすっかり忘れて放蕩三昧の日々を送っていた。

家族は行方知れずとなった“和三郎”を探していると、長与の塩床方面にいるらしいとの噂があり、来て見ると、険しい道もない山中で笛や三味線の音がかすかに

聞こえるが、寄り付くすべもなく、舟を多数雇い山裾の岸边で笛や三味線をかき鳴らし「和三郎さんやーい」「和三郎ー」と声を限りに呼びかけると、牝狐は岩穴の奥深く閉じ込めた。

探しに来た一行はとうとう探しだせないで帰ったが、声を聞いて、すっかり里心のついた和三郎は食欲も無くなり、日に日にやせ細ったので、さすがの牝狐も和三郎が可哀想になり、丸山へ送り返したと云う。それから、この岩を和三郎岩と呼ぶようになり、今でも、この岩付近には狐が棲んでいる。

※塩床地区では、昔は流しにお湯をながすときは「お湯ば、流すぞう」と声をかけてから流したという。

◆『長与ぶらり散歩』近藤哲夫著より

この伝説は人の生き方を示すものではないかと思料します。第一点は他人に配慮 気配りをしなさいという事。第二点は放蕩三昧ではなく勤勉につとめなさいという事。この二点を示唆している興味深い伝説です。会友の皆様御一読下さい。



【幹事報告】



幹事
高木 哲郎

- 地区大会出席お疲れさまでした。
- 次年度の活動計画要旨の理事・委員会の活動計画の原稿を5月10日迄に事務局へ提出をお願い致します。
- 5月17日(水)の賀寿会は対象者6名、城戸会友、辻村

会友、新島会友、浜中会友、丸木会友、大原会友です。今年、諏訪神社でお祓い、賀寿例会は、料亭富貴楼で行います。

●26日は、定例理事会です。

ニコニコBOX

猪股

- ①先日の地区大会参加の会友の皆様 お世話様でした。
- ②本日の出張例会、御協力の程、よろしくお願致します。丸木会友 本日はお世話になります。山口(孝)会友



ニコニコ発表

高木

地区大会の参加の皆様 お疲れ様でした。本日は丸木様初め出演の皆様 宜しくお願致します。

岩永(信)

- 1) 地区大会にご出席の皆様 お疲れ様でした。
- 2) ひとりだけ古いジャンパーを着てきてしまいました。恥づかしい…。

大坪

先日は大変お世話になりました。今後ともよろしくお願致します。

草野

- 本日 出張例会出席の皆様 おつかれ様です。
- 長崎県民謡保存普及会の皆様 本日は、ありがとうございます

ます！丸木さん、司会者用の原稿ありがとうございます。司会頑張ります。

古賀

本日は 私も人生の最後の思い出として85才より丸木先生との出合いで三味線を習い初めた御縁 歌に合せて独唱させていただきます。91才です。ありがとうございます。

新島、岡本

「かがやき」様、お世話になります。丸木さん 民謡楽しみです。

西岡

本日は長与かがやきまでおいで下さいまして有難うございます。皆様の御苦勞に感謝します。

丸木

●本日はボランティア委員会による「かがやき」様の民謡訪問です。私の長崎県民謡保存普及会と、古賀明さん 辻村さんが加わり演奏致します。セッティングとリハーサルで例会には参加できませんのでよろしく。

小計: 10名/¥19,000

累計: 443名/¥875,555

出張例会

特別養護老人ホーム「かがやき」慰問



司会・進行
ロータリーボランティア(委)
委員長 草野 一夫

丸木覚誠会友が主宰されている「長崎県民謡保存普及会」の皆様及び当クラブの古賀会友・辻村会友も協力、参加。「かがやき」の皆様も聞き慣れている歌は手拍子と共に一緒に口ずさみ大変な盛り上がり。締めには「かがやき」の職員、北東ロータリー会員一同で九州炭坑節を合唱。そして輪になり踊り、再会を約束して閉会となりました。



民謡を楽しむ会

演目

- 1、黒田節
- 2、五木の子守唄
- 3、蚊焼の子守唄
- 4、真室川音頭
- 5、長崎ぶらぶら節
- 6、最上川舟歌
- 7、せんせい
- 8、春の小川・こいのぼり・しゃぼん玉
どんぐりにころ・春が来た・荒城の月
- 9、武田節・ちゃつきり節

- 10、長崎浜節
- 11、陽気節
- 12、五島節
- 13、長崎甚句
- 14、岳の新太郎さん
- 15、秋田長持唄
- 16、安来節

長崎県民謡保存普及会

- 丸木 覚誠
近金 祐子
勝見 恵子
釜崎 悦子
道下 文子
丸木美左子
丸木 覚誠・辻村 栄蔵 [ケーナ演奏]

- 丸木 覚誠 [ハーモニカ演奏]
丸木 覚誠・古賀 明 [三味線合唱]
勝見 恵子・釜崎 悦子
道下 文子
勝見 恵子
古賀 明
近金 祐子
丸木 覚誠
釜崎 悦子
丸木美左子



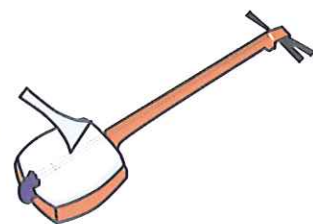
司会 / 西岡克之

写真撮影 / 尾野美佐恵

創立 / 昭和49年4月30日
承認 / 昭和49年5月22日
例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
TEL 843-6635 / FAX 845-9411
URL <http://nerotary.org/>

	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	修正出席率	
					免除者	出席率
4月5日	40	33	6	0		84.6
4月19日	40	25	13		2	65.8



月間出席率		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	本年度		81.7	85.4	86.1	79.6	75.3	85.7	78.5	83.2	81.3		
前年度		84.6	81.2	85.6	78.5	72.3	84.6	79	86.8	84.7	78.1	78.9	84.1